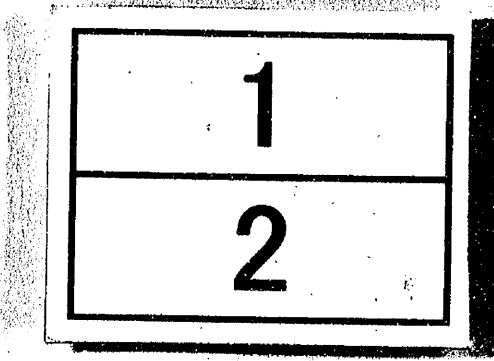


# 分割撮影ターゲット

|                     |   |
|---------------------|---|
| 分割した<br>部分の<br>撮影順序 |  |
| 分割撮影<br>した理由        | A 3 版 以 上 の た め   |
| 上記のとおり分割撮影した事を証明する。 |   |

0052  
0053

官房

紅

| 區分   | 全面積   | 燒失面積  | 不燒失面積 | 燒失割合 | 備考         |
|------|-------|-------|-------|------|------------|
| 麹町區  | 〇五二九〇 | 〇一一七四 | 〇四一一六 | 〇二二  |            |
| 神田區  | 〇一九九三 | 〇一八七一 | 〇〇一二二 | 〇九四  |            |
| 日本橋區 | 〇一九二二 | 〇一九二二 | —     | 一〇〇  |            |
| 京橋區  | 〇二九四七 | 〇二五三二 | 〇〇四一五 | 〇八六  |            |
| 芝區   | 〇六〇八八 | 〇一四五〇 | 〇四六三八 | 〇二四  |            |
| 赤坂區  | 〇二七四〇 | 〇〇一九八 | 〇二五四二 | 〇〇七  |            |
| 麻布區  | 〇二五七五 | 〇〇〇〇一 | 〇二五七四 | 〇〇〇  |            |
| 四谷區  | 〇一七九七 | 〇〇〇三九 | 〇一七五八 | 〇〇二  | 新橋區焼失面積八日云 |
| 牛込區  | 〇三三三九 | 〇〇〇〇二 | 〇三三三七 | 〇〇〇  |            |
| 小石川區 | 〇四三一一 | 〇〇〇一七 | 〇四三〇三 | 〇〇四  |            |
| 本郷區  | 〇三一一〇 | 〇〇〇五五 | 〇二五七八 | 〇一八  |            |
| 下谷區  | 〇三二七一 | 〇〇一五六 | 〇一七一  | 〇四八  |            |
| 淺草區  | 〇三一一七 | 〇〇二九九 | 〇〇一二六 | 〇九六  |            |

大正十二年九月東京火災燒失面積調査(方里)

陸地測量部



大正十二年九月六日

關東戒嚴參謀長阿部信行

東京控訴院檢察長豊島直道殿

命令第四號ヲ以テ檢察ニ関シ命令相成候處之カ  
實施ニ就テハ尚尤、事項ニ御注意相成度依命及  
通牒候也

一陸軍刑法第二條列記ノ犯罪ハ特ニ迅速嚴重ニ

措置セラレ度

二本職管掌事件以外ノトモ戒嚴令第七二條列記

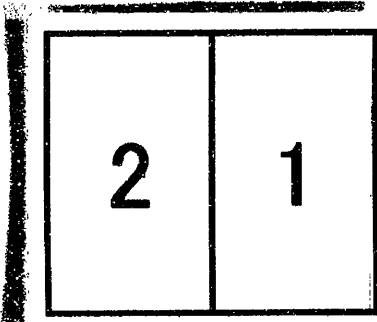
ノ犯罪ハ是亦迅速嚴重、措置ヲ望ム

治安警察法出版法等ノ違反者、檢擧處罰ハ此

際一層、嚴密ヲ望ム

0054

# 分割撮影ターゲット

|                              |   |
|------------------------------|---|
| <p>分割した<br/>部分の<br/>撮影順序</p> |  |
| <p>分割撮影<br/>した理由</p>         | <p>A 3 版 以 上 の た め</p>  |
| <p>上記のとおり分割撮影した事を証明する。</p>   |   |

九月六日 関東戒嚴司令部  
戒嚴地域擴張

九月四日勅令第四〇二號ヲ以テ戒嚴施行地域ヲ  
千葉埼玉兩縣下ニ擴張セララル

右依リ関東戒嚴司令官ハ關係地方長官及警  
察  
郵便局長及電信局長  
左ノ諸勤務ヲ  
施行  
キ事ヲ命令シ且ツ一般ニ  
如キ告諭ヲ  
發セリ

一、關係地方長官並警察官ハ時勢ニ妨害アリト認  
ムル集會若クハ新聞紙雜誌廣告ヲ停止スルコト

二、關係地方長官並警察官ハ兵器彈藥等其他危  
険ニ亘ル諸物品ヲ時宜ニ依リ之ヲ検査シ押収スルコト

關係地方長官並警察官ハ時宜ニ依リ出入ノ船舶及  
諸物品ヲ検査スルコト

三、關係地方長官並警察官ハ各要所ニ検問所ヲ設ケ通  
行人ノ時勢ニ妨害アリト認ムルハ出入ヲ禁止シ又ハ時  
機ニ依リ水陸ノ通路ヲ停止スルコト

四、關係地方長官並警察官ハ晝夜ノ別ナク人民ノ家  
屋、建造物、船舶中ニ立入り検査スルコト

五、關係地方長官並警察官ハ本令施行地域内ニ  
寄宿スルモノニ對シ時機ニ依リ地境外ニ退去ヲ命スルコト

六、關係郵便局長及電信局長ハ時勢ニ妨害アリト認  
ムル郵便、電信ハ閉鎖スルコト

0055  
0056

一 屋建造物船舶中ニ立入り換察スルコト  
二 關係地方長官並警察官ハ本令施行地域内ニ  
寄宿スルモノニ對シ時機依リ地境外ニ退去ヲ命スルコト  
三 關係郵便局長及電信局長ハ時勢ニ妨害アリト認  
ムル郵便電信ハ閉緘スルコト  
四 但シ右諸勤務ノ施行ハ罹災者ノ救護並地方民心ノ  
安靜ヲ目的トスルヲ以テ能ク時勢ノ緩急ニ應ジ寬嚴  
宜シキニ適スルヲ要ス

告 諭 (九月六日)

一 今回ノ震害ニ就キ救護ヲ容易ニシ治安ヲ維持スル為東京  
府及神奈川縣ニ戒嚴ヲ令セラレタガ此度更ニ之ヲ千葉及埼玉  
縣ニ擴張セラレタ此擴張ハ別ニ新ニ恐ルヘキ事柄カ起ツタ  
為デハナイ、罹災者カ次第ニ此地方ニ入り込ムニ從ヒ色々  
ノ虚報流言カ行ハレ人心ヲ不安ニスルコトカアルヲ取締  
ルノト必要ノ場合ニハ軍隊ヲ以テ治安ヲ維持シ救護ニ從  
事スルニ便ナル為デアル地方民ハ決シテ流言ニ迷ハサルコトナク  
避難民ハ地方民ニ對シ不都合ノ行動ヲ執ルコトナク何レモ  
地方官公吏警察官ニ信賴シテ平時ノ如ク落附イテ  
居ツテ軍隊ノ厄介ニナル様ナコトヲシテハイケナイ  
二 戒嚴ヲ令セラレテモ直接ノ取締ハ地方警察官カ之任ス

ルコトアルコトヲ志シテハイケナイ

東京參謀本部内於テ関東戒嚴司令官陸軍大將福田雅太郎





九月之旨 陸軍省公表

糧食在、如、到、着、隊、定

一、小倉師團に於て、九月三日朝糧食ヲ口司ニテ積込ララス

二、北海道師團ヨリ發送見米二百五十俵ハ軍艦千日十三

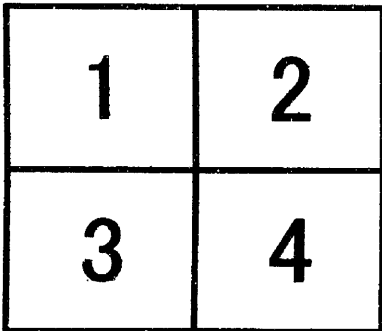
九月四日午辰土崎小樽港ヲ出帆ス

尚米千七百五十俵其他食料千約三百噸ハ軍艦

丸ニ同港ヲ出帆セリ

三、仙台師團ハ編帯森中野ヨリ九月五日午辰土崎五十三、發送ス

# 分割撮影ターゲット

|                     |   |
|---------------------|---|
| 分割した<br>部分の<br>撮影順序 |  |
| 分割撮影<br>した理由        | A 3 版 以 上 の た め   |
| 上記のとおり分割撮影した事を証明する。 |   |

0059  
0060  
0061  
0062

# 附近火災地域權災民集民團集地警備隊配備要圖

九 月 七 日 三 時 分 現 狀



火災地域

警備隊第一聯隊  
警備隊第二聯隊  
警備隊第三聯隊

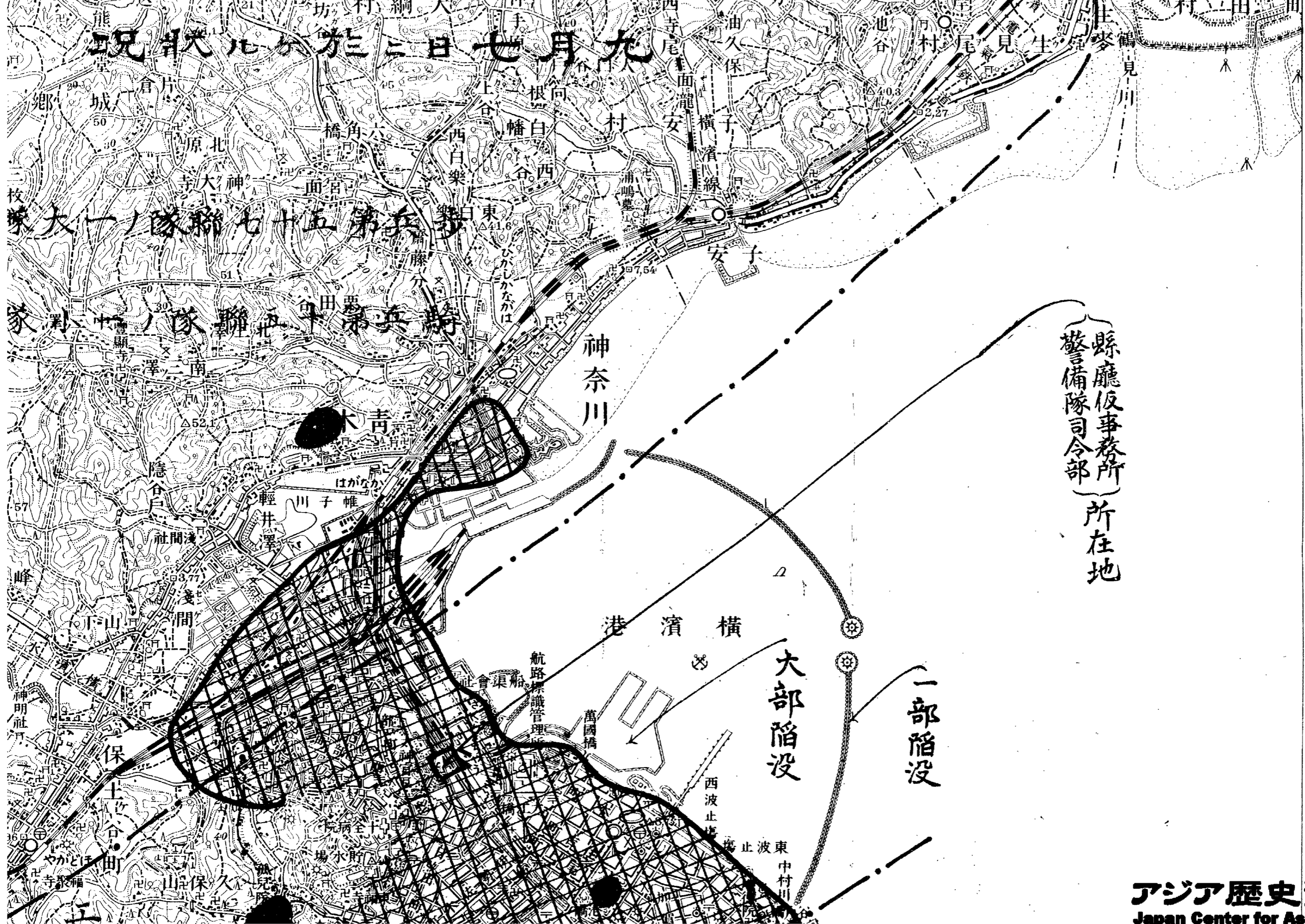
警備隊第十五聯隊  
警備隊第十六聯隊

警備隊第十七聯隊  
警備隊第十八聯隊

大部陷没

# 横濱市附近火災地域民衆集結地圖

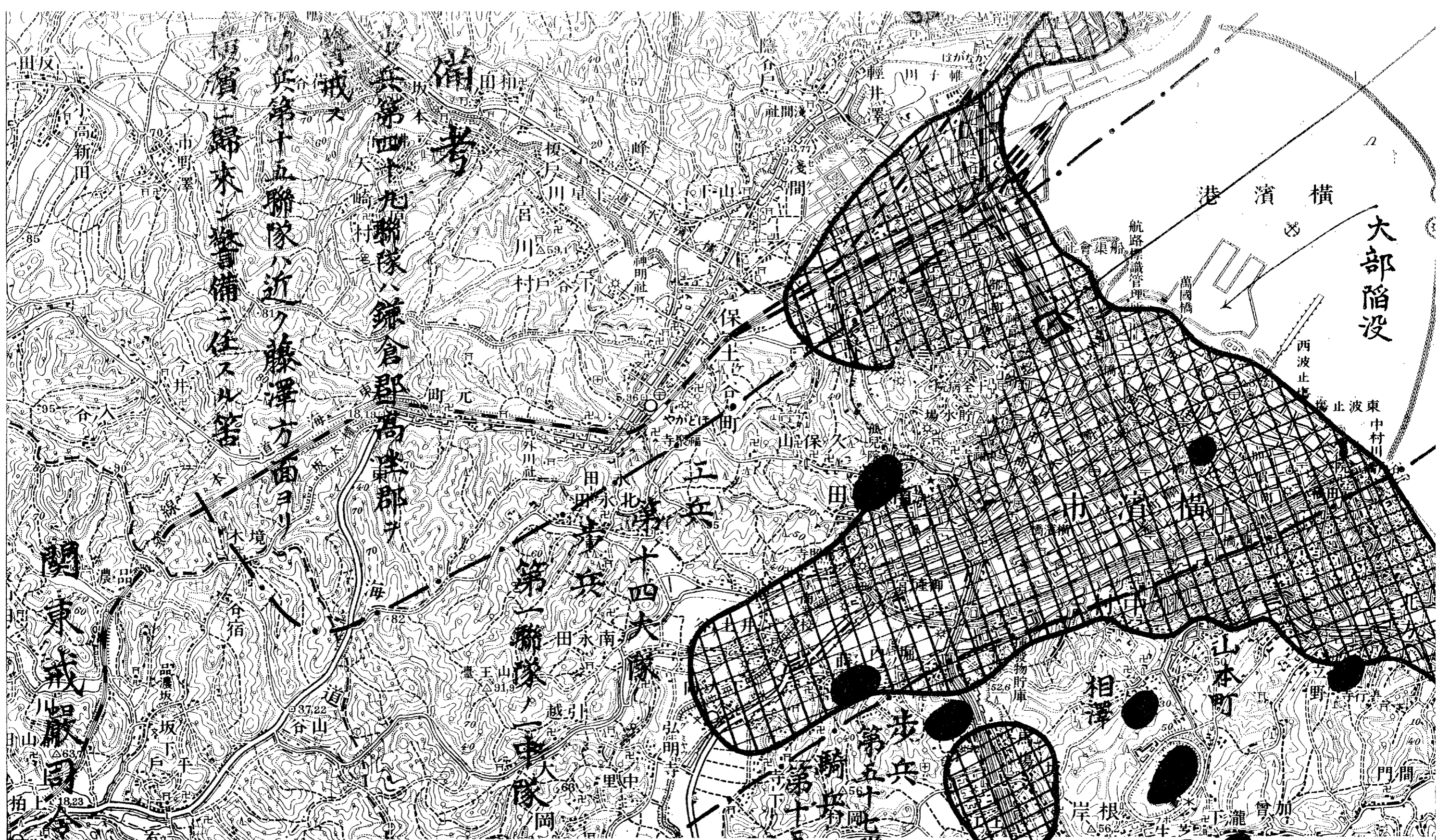
九月七日三時



縣廳仮事務所  
警備隊司令部所在地

大部陥没

一部陥没



大部陥没

横浜濱港

航路標識管理

西波止堤

東波止堤

中村川

相模川

相澤

山本町

岸根

岸根

第五聯隊ノ一大隊  
第十五聯隊ノ一小隊

備考

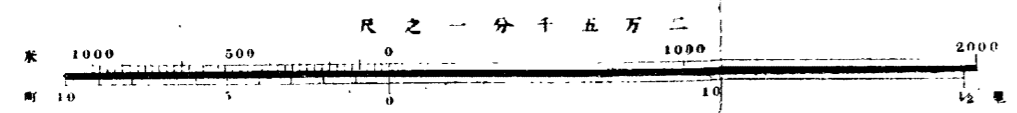
兵第四十九聯隊ノ銃倉郡高井郡

兵第十五聯隊ノ近ノ藤澤方面ヨリ

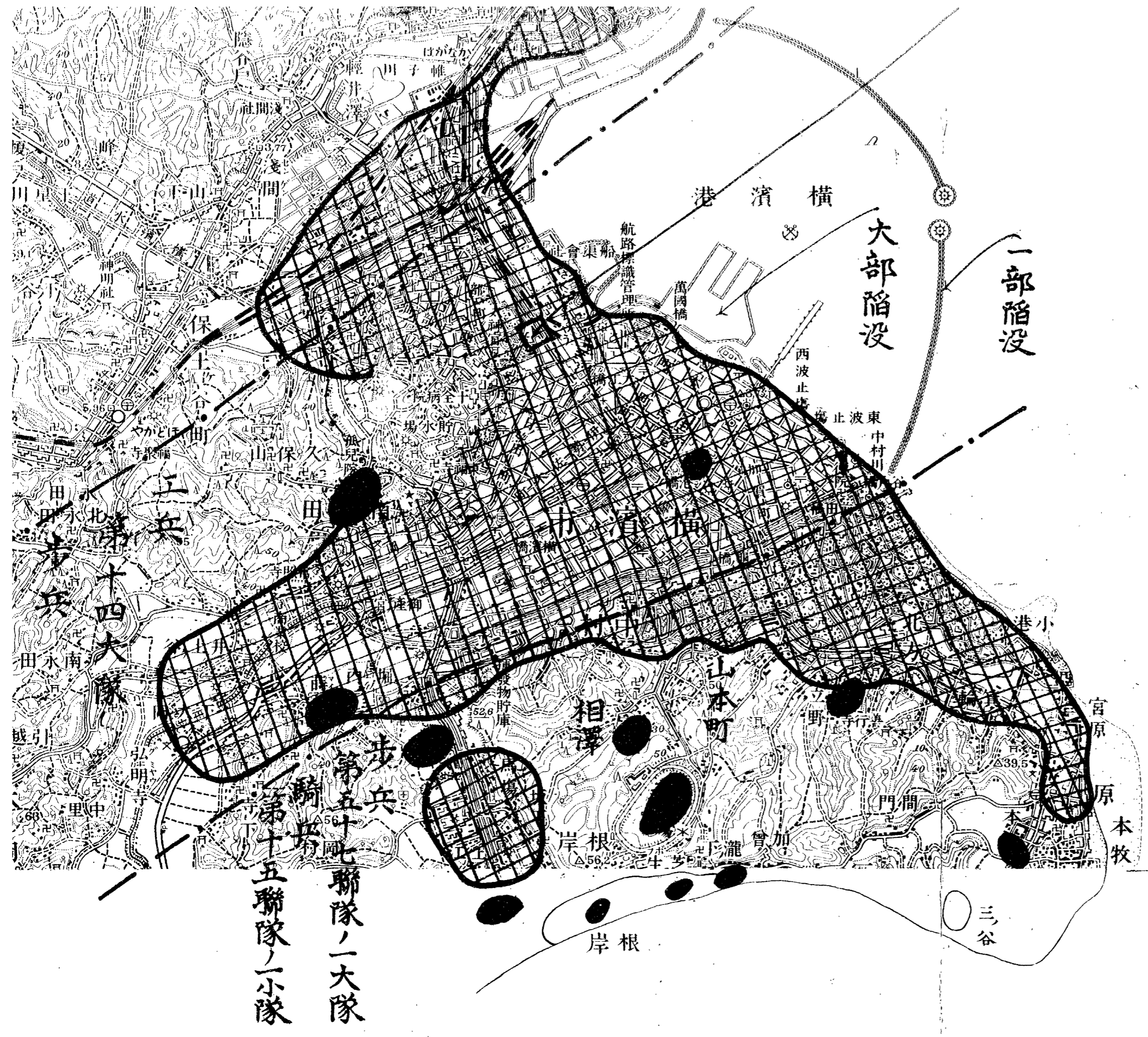
相模川ノ警備ニ任スル部

関東戒嚴司令部

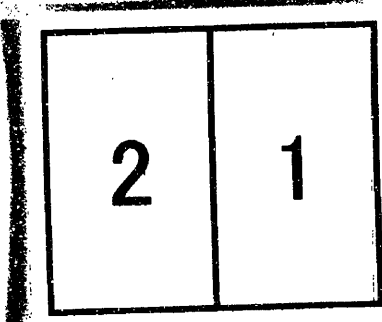
部



全所  
所在地



# 分割撮影ターゲット

|                     |   |
|---------------------|---|
| 分割した<br>部分の<br>撮影順序 |  |
| 分割撮影<br>した理由        | A 3 版 以 上 の た め   |
| 上記のとおり分割撮影した事を証明する。 |   |

# 病氣のお方は

## 次の救護所へ!!!

|        |       |            |
|--------|-------|------------|
| 近衛師團   | 第一救護所 | 東京府下隅田小學校  |
| 同      | 第二救護所 | 浅草公園       |
| 同      | 第三救護所 | 兩國國技館      |
| 同      | 第四救護所 | 府下寺島第七中學校  |
| 同      | 第五救護所 | 府下吾嬬町第一小學校 |
| 第一師團   | 第一救護所 | 兩國國技館      |
| 同      | 第二救護所 | 芝公園        |
| 同      | 第三救護所 | 府下砂町小學校    |
| 同      | 第四救護所 | 深川糧秣廠跡     |
| 同      | 第五救護所 | 府下砂町小學校    |
| 同      | 第六救護所 | 下谷金杉小學校    |
| 同      | 第七救護所 | 牛込第四中學校    |
| 同      | 第八救護所 | 横濱         |
| 第二師團   | 救護所   | 藤澤及鎌倉      |
| 第三師團   | 救護所   | 藤澤及鎌倉      |
| 第四師團   | 救護所   | 府下大島町小學校   |
| 第五師團   | 救護所   | 府下砂町小學校    |
| 第六師團   | 救護所   | 横濱         |
| 第七師團   | 救護所   | 千葉縣習志野     |
| 第八師團   | 救護所   | 千葉縣國府臺     |
| 第九師團   | 救護所   | 府下龜戸町小學校   |
| 第十師團   | 救護所   | 小田原        |
| 第十一師團  | 救護所   | 横濱         |
| 第十二師團  | 救護所   | 牛込河田町學校内   |
| 第十三師團  | 救護所   |            |
| 第十四師團  | 救護所   |            |
| 第十五師團  | 救護所   |            |
| 第十六師團  | 救護所   |            |
| 陸軍經理學校 | 救護所   |            |

救護人員 (九月七日夕迄)  
 北部警備管區  
 七、二七三

0063  
0064







事務印

司法部 秘 第二五號

大正十二年九月七日

司法部 局長 林 頼三郎

大審院長  
控訴院長  
地方裁判所長

御中

治安維持ニ関スル緊急勅令ノ適用ノ  
件通牒

標記ノ件ニ関シ別紙ノ如ク通牒致候條為御參  
考及通牒候也

林 頼三郎

0065

司法省  
刑事局  
秘第五號

大正十二年九月七日

司法省刑事局長林頼三郎

檢事總長

檢事長

檢事正

御中

治安維持ニ関スル緊急勅令ノ適用ノ  
件依余通牒

本日勅令第四百三號ヲ以テ治安維持ニ関スル  
罰則發布セラレ即日施行セラレ候事ニ相成候

0066

ナキ様特ニ付テハ別紙ノ趣旨御了知ノ上適用上萬遺算  
御配慮相成度候

0067

勅令第<sup>緊急</sup>四百三<sup>勅令</sup>号  
(大正十二年九月七日公布)

出版、通信其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハ  
ス暴行、騷擾其ノ他生命、身體又ハ財産ニ危害ヲ  
及ホスヘキ犯罪ヲ煽動シ、安寧秩序ヲ紊亂スル  
ノ目的ヲ以テ治安ヲ害スル事項ヲ流布シ又ハ  
人心ヲ惑亂スルノ目的ヲ以テ流言、浮説ヲ為シ  
タル者ハ十年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ三千圓  
以下ノ罰金ニ處ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

一 此際本令ヲ適用スルニ付テハ今回ノ震災  
 = 際シ人心ノ不安ニ陥レルヲ奇貨トシ更  
 = 其ノ不安ヲ一層甚シカラシメ其ノ間ニ  
 非望ヲ逞ウセムトスル徒ヲ取締ルコトヲ  
 主眼トスヘク一般ノ良民ニ對シテハ嚴ニ  
 之カ適用ヲ慎ミ特ニ其ノ情状ノ重大ニシ  
 テ看過スヘカラサルモノニ限ラサルヘカ  
 ラス殊ニ恐怖又ハ激昂ノ餘偶々外形上法  
 規ニ觸ルモノアルカ如キ場合ニ於テハ  
 之カ適用ヲ避ケサルヘカラス  
 二 本令ハ大体之ヲ三個ノ場合ニ分チテ考察  
 スルコトヲ得ヘシ 其ノ一ハ暴行騷擾具

0069

三

〃他生命身体財産ニ危害ヲ及ホスヘキ犯  
 罪ヲ煽動シタル場合ニ其ノニハ安寧秩序  
 シテ紊乱スルノ目的ヲ以テ治安ヲ害スル事  
 項ヲ流布シタル場合 其ノ三ハ人心ヲ惑  
 乱スルノ目的ヲ以テ流言浮説ヲ為シタル  
 場合ニシテ其ノ何レノ場合ニ於テ又出版  
 通信演説紙其ノ他何等ノ方法ニ依ルヲ  
 問ハサレナリ  
 第一ノ場合ニ於ケル暴行又ハ騷擾ハ必ス  
 シテ刑法ニ定メタル暴行罪又ハ騷擾罪ヲ  
 構成スルモノナルコトヲ要セズ例ヘハ住  
 居其ノ他ノ建造物ニ對スル暴力ノ行使ノ  
 如キ又暴行ニ該当スルモノニシテ敢テ人

0070

身ニ對スルモノナルコトヲ要ヤス又騷擾  
 ハ必スシテ暴行脅迫ニ依ルコトヲ要セサ  
 ルノミナラス一地方ノ靜謐ヲ害スル程度  
 ノモノナルコトヲ要ヤサルナリ然レト  
 モ今回之ヲ適用スルニ付テハ主トシテ暴  
 行罪又ハ騷擾罪ニ該当スル場合ニ限ルヘ  
 ク然ラサル場合ハ特ニ其ノ必要アルモノ  
 ニ止メサルヘカラス  
 第二ノ場合ハ單ニ治安妨害ノ事項ヲ流布  
 スルヲ以テ足レリトセス其ノ目的安寧秩  
 序ノ紊亂ニ在ルコトヲ要件トスルモノナ  
 ルヲ以テ斯ル目的ヲ缺ク學說又ハ意見ノ  
 發表ノ如キハ之ニ該当セザルモノナルヲ



以テ今回之ヲ適用スルニ當リテハ主トシ  
テ社會主義者其ノ他之ニ類スル不逞ノ徒  
カ治安妨害ノ事蹟ヲ流布シタル場合ニ限  
ルヲ要ス

五

第三ノ場合ハ流言浮説ハ其ノ内容ノ如何  
ヲ問ハズ人心ヲ不安ニ陥ラシムル者ノハ  
之ニ包含スト虽惡意アル場合即チ人心ヲ  
惑亂スル為斯クノ如キ行為ヲ為シタル者  
ヲ罰スルノ意ナルヲ以テ流言浮説ヲ輕信  
シテ善意ニ之ヲ他人ニ告ケタル場合ノ如  
キハ固ヨリ之ニ該当スル又ノニ非ス  
第一ノ場合ニ於ケル煽動 第二ノ場合ニ  
於ケル流布 第三ノ場合ニ於ケル流言浮

六

競ノ行為ハ何レモ不定又ハ多数ノ者ヲ對  
 象トスルモノナリト雖必スモ現ニ不定  
 又ハ多数ノ者ニ對シテ之ヲ為シタルコト  
 ヲ要マズ~~ク~~特定ノ一人ニ對シテ之ヲ為ス  
 又其ノ目的不定又ハ多数ノ者ノ意思ヲ動  
 カシ若ハ不定又ハ多数ノ者ニ傳播セシム  
 ルノ意ニ出ツル場合ハ之ニ包含スルモノ  
 トス

0073

軍務局

九月七日

關東戒嚴參謀長阿部信行

海軍次官殿

夜間通行者ニ對シ身分證明書

ヲ附與スル件通牒

今般當司令官隸下諸機關ニ對シ左記ノ通命令相成候  
條貴省(廳)管下ニ於テ之ニ準シ御取計相成候ハ、  
御便宜ト存候ニ付爲御參考及通牒候也、

左記

軍隊、憲兵及警察官ハ夜間通行者(公務又ハ己ムヲ得サ  
ル私用者ニ限ル)ニ對シ希望ニ應シ適宜身分證明書  
ヲ附與スルコトヲ得、

0074

海軍

模造中葉十三行紙

大正十二年九月七日

海軍省副官

構内各局部

左京各廳

花江也

大正十二年九月七日

發布濟

規則通行者身分証明書ノ件

夜間

今般國東成放之令部ヲ牛境ノ時以在通行ヲ禁

止セ候定公務又ニ己ヨリ得共私用者ニ限對シテ身

分証明書ヲ交付可任者条要望者ニ及房ニ於テ受取

之也

右通牒ス

(並非納)

0075

奉  
送  
ノ  
ス  
ニ  
テ

右公司より午後九時以後  
 通行スル者ナリ

夜間

法  
令  
省

0076

救護人員 九相代口ノ進

北部警備管區

七二七二

南部警備管區

八七八三

千葉方面警備管區

七〇〇

軍醫學校

一七八(收容人員)

計

一六九三三

横濱及小田原方面

不明

0077

九月八日

國軍戒嚴司令部

千原素栄下、警備

戒嚴令施行區域擴張に伴ひ千原素栄下に於て軍隊の警備は、如く  
實施せしむ。

一、騎兵連隊四連隊三隊少将... 千原素栄下、警備

二、陸軍少佐以下之千原素栄下、軍隊各部隊の警備は、如く  
官憲下、場内治安の維持を任す。

三、騎兵連隊、砲兵連隊等、教導隊等、千原素栄下、面と面と  
東部方面、軍隊配置を定むるに伴ひ、逐次、師団を遣はす。

四、普通警察官事務の事、千原素栄下、行在所、警備官及び憲兵等之に任ずるに  
其力及心を用ひ、軍隊の近き其援助をせしむ。

(蓋印)

0078



情報第三 九月八日午前十時現在 戒嚴地司令部

一 食糧補給作業を皆サン市警署に譲り渡し進捗一兩日

中二食糧の不足等市申現ハル等

二 會社、應急準備作業を目下著々進メ今夕十

日前後六市内一部に莫然ヲ見ル云ルテアロウ

三 汽車目下陸海軍に應援中テソ市通ヲ見ルに遠リハア

ルマイ 鎮守府左ノ報カ送ツタ

東京鎌倉倉向ハ十日頃

四 海軍の救護所も追々出来マレタカ今後要疫等流行ス

ル時ハ震災以上の大惨害ヲ来レマスカラ其水ヲ飲マテ

市五、警メ令セマセウ

五 産水水道の復旧工事は漸次進捗レ昨日より少量ナカラ

小川所迄水船ヲ架船レ市民配給ヲ始メマレタ

(終)

0079



白下

項

柳

戒嚴令  
海軍省  
三ノ下

一、松浦に在りし物資松浦に由りて

甚しく松浦動産不入令せしむるに在り

生ずるに在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

カキ

二、松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資松浦に在りし物資

松浦に在りし物資



供

百

少柳の巻

戒書可令部、但歳、振書

兵方取部

(一) 兵部、兵部

兵部、兵部、兵部

兵部

兵部、兵部、兵部

兵部

兵部、兵部、兵部

兵部、兵部、兵部

(一) 文部、文部、文部

文部、文部、文部

(三) 補給部

補給部、補給部、補給部

補給部、補給部、補給部



二  
 戒者口含方ニ其陰ノ後帯ノ如ク保安能持カ  
 ニ見ノ外ナシト相本卦方ニ其キドシク其ク  
 信ヲ近メクアリ

三  
 情報宣傳者トシテ大ニ見ルニサマアリ  
 極度不気合トシテ特ニ其意ニシテ其  
 其方令即トシテ以テ其極度ノ伝動ニ地方民  
 心ニ其意ヲ示シテ其意ニシテ其意ニシテ其意  
 命即ニ其意ニシテ其意ニシテ其意

四  
 補綴トシテ其意ニシテ其意ニシテ其意  
 其意ニシテ其意ニシテ其意ニシテ其意  
 其意ニシテ其意ニシテ其意ニシテ其意

五

余勢アリト云

外山御陰命先ニ葦沓方面ノ楊屋敷ニカサキノ所  
松尾様務リ御修シ其迄未ニ候ニテ輸送船ノ  
支那ニ出シ修シ柵障後御通セヨホニ道ヲトス  
意志アリ有ク

六

入京者リ城ニ目付アリ或は保あ御云々  
以京字傳(少前)ノ花ノ部ノ先入京者知律寺  
寺内務者ニ至候ニ御通者ニ至候  
此ニ相支候中

(印)

(川流堂小林又七印行)

0085

軍隊區分

東京北部警備部隊

司令官 森岡中將

近衛師團

師團司令部

近衛歩兵第一第二旅團

騎兵第一旅團（近衛騎兵聯隊、一中隊欠）

近衛野砲兵聯隊

野戰重砲兵第四旅團

近衛工兵大隊

近衛輜重兵大隊

歩兵第六十六聯隊

14  
字

11 高

歩兵第二十六旅團

旅團司令部

松本

歩兵第五十聯隊（一大隊欠）

高田

歩兵第五十八聯隊（一大隊

新井

歩兵第三十聯隊

仙

工兵第二大隊

盛

工兵第八大隊（一中隊欠）

第二師團衛生隊

第三師團救護班

第十三師團救護班全部

東京南部警備部隊

司令官 石光中將

第一師團

師團司令部



歩兵第一連

歩兵第三聯隊

騎兵第二旅團(第十五聯隊欠)

野砲兵第一聯隊

野戰重砲兵第三旅團

工兵第一大隊

輜重兵第一大隊

歩兵第二十八旅團(第六十六聯隊欠)

歩兵第三旅團(第六十五聯隊、一大隊欠)

騎兵學校教導隊

野戰砲兵學校教導聯隊

工兵第十三大隊

第八師團衛生隊

歩兵第六旅團の二聯隊

歩兵第三十二聯隊の一大隊

第九師團救護班  
第十四師團衛生隊

神奈川方面警備部隊

司令官 奥平少將

歩兵第二旅團 (第三聯隊欠)

騎兵第十五聯隊 (一中隊欠)

水兵 二兵第十四大隊

藤澤方面警備部隊

司令官 柴山少將

歩兵第一旅團 (第一聯隊欠)

騎兵第十五聯隊 (一中隊)

京 工兵第十六大隊

第十六師團通信班

小田原方面警備部隊

司令官 木下少將

15 靜岡 歩兵第二十九旅團 派遣部隊

15 三島 野戰重砲兵第一旅團 派遣部隊

15 建 工兵第十五大隊

第十五師團救護班

中山道方面警備部隊

司令官 林 少將

金 歩兵第六旅團 (一聯隊欠)

0090

近衛騎兵聯隊、一中隊

市川及船橋方面警備部隊

千葉方面警備部隊

佐倉方面警備部隊

直轄部隊

爾餘，諸隊

別命アル迄該方面殘留軍隊

0091





兵力を以て攻下す所は其の絶大又其の實施の要なるを以て糧食陸揚の何れかを要すや向敷を以て之を以て是を以て其後少柳の統率の物分は及ん之海軍に打たざるを以て定むると云へる下は之を以て之を以て是を以て是を以て是又係りお紀極多き處を以て

目下之處は海軍に於て餘りたる府縣南部、或嚴う擔任るに不可能に之を館山方面に糧食を之に居るに附近村落相済し移入せし不穩の形勢なり現に駆使艦一隻發言備に之にツ、アリ海軍に之を此種に止むるは陸軍に主勢あり通じ四五〇リ

兩戒嚴司令部に對しては少柳を講するに同様に之を以て

(宮井納)

0094

陸軍救護所位置

現在 成府司令部

近衛師團第一救護所

東京有下隅田小學校

同 第二救護所

浅草公園

同 第三救護所

西國國技館

同 第四救護所

府下寺島第七中學校

同 第五救護所

府下吾娑町第一小學校

第一師團第六救護所

西國國技館

同 第七救護所

芝公園

同 第八救護所

府下砂町小學校

同 第九救護所

府下砂町小學校

同 第十救護所

府下砂町小學校

同 第十一救護所

深川禪林寺



備前國

第八師團

府下砂町小學校

第三師團

救護所

下谷金杉小學校

第三師團

救護所

牛久第四中學校

第四師團

救護所

横濱

第六師團

救護所

藤澤及鎌倉

第七師團

救護所

藤澤及鎌倉

第八師團

救護所

府下大島町小學校

第六師團

救護所

府下砂町小學校

第六師團

救護所

横濱

第六師團

救護所

千葉縣習志野

第六師團

救護所

千葉縣國府臺

第六師團

救護所

府下尾戸町小學校

第六師團

救護所

小田原

第六師團

救護所

横濱

第六師團

救護所

横濱